

この評価ソフトは、改正省エネ基準の経過措置が終わる2015年3月までの経過措置で使用できます。

CASBEE[®] 広島 (2010年ver. 1.8)

評価結果

■使用評価マニュアル：CASBEE広島 2013年追加版Ver.2 (BPI/BEI対応) ■ベース評価ソフト：CASBEE-NCb_2010bpi&bei(v.2.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	NB 西日本工場	階数	地上2F
建設地	広島市佐伯区五日市町大字石内押	構造	S造
用途地域	工業地区	平均居住人員	80人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	2,520時間/年
建物用途	事務所, 工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2015年5月 予定	評価の実施日	2014年10月7日
敷地面積	8,766 m ²	作成者	村田友弘
建築面積	3,085.5 m ²	確認日	2014年10月10日
延床面積	3,683.5 m ²	確認者	林能隆



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.8

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算
 ①参照値 100%
 ②建築物の取組み 100%
 ③上記+②以外の 100%
 ④上記+ 100%

(kg-CO₂/年・m²)

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q2 サービス性能: 4
 Q1 室内環境: 3
 Q3 室外環境(敷地内): 3
 LR1 エネルギー: 2
 LR2 資源・マテリアル: 3
 LR3 敷地外環境: 2

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.5

Q1 室内環境

Q1のスコア = 1.8

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.7

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.8

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.2

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.4

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.5

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.8

3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 3.2

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 3.4	スコア = 2.8	スコア = 2.9
設計の計画上特段に配慮した事項 外壁・屋根の高断熱断熱仕様の採用 // 高効率熱源機器の採用 // 再生骨材の路盤材利用・エコマークを取得したタイル・ビニル床材使用 躯体と仕上げ材が容易に分別可能 /	設計の計画上特段に配慮した事項 / 自転車置き場、駐車場の確保	設計の計画上特段に配慮した事項 /

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される